

# アフター通信

2019年10月15日 NO.35  
特定非営利活動法人  
アフタースクール博学会  
文責 理事長 矢野 穂

最近は、急に寒くなりましたが、風邪等引かずに、お過ごしでしょうか。

ラグビーの日本の活躍には、目が離せませんね。

さて、「芸術の秋」と言われますが、皆さまは、どうでしょうか。

最近、アナログレコードを聴いて、音楽の世界に浸るのが、私のブームとなっています。レコードに針を落とし、音楽が鳴り出すと、別世界に引き込まれ、癒されています。中古のレコードを探して、街をうろろしている今日この頃です。レコードの情報があつたら、お知らせください。



さて、秋祭りへのご協力、ご参加、ありがとうございました。今回は、秋祭りの特集としました。

## 今年も秋祭り、楽しみましたか？

第8回目を迎えた「アフタースクール秋祭り」は、9月14日(土)に生活介護事業所くれ-るの屋内と駐車場を使って開催されました。天候にも恵まれ、たくさんの方々に来ていただくことができました。ありがとうございました。

また、今年も、地域に開かれた秋祭りの3年目ということで、「石山商店街振興組合様」「グッドウィング様」「青空や様(障がい者の方が働いています)」「京田食品様」「よりみち様」「スミールヒュースみすまい様」等、多くの地域の方々にご協力いただきました。紙面にてお礼申し上げます。

今年、初めて、野菜の販売ということで、「スミールヒュースみすまい」(障がいのある方が働いているところ)の利用者と職員の方に来ていただき、低農薬の野菜を、格安で販売していただきました。



↑ 野菜販売



生活介護事業所くれ-るのメンバーが手作りした製品も、皆さまにたくさん買っていただきました。ありがとうございました。また、「ゲーム大会」では、昨年度、大好評でした[ナニナニゲーム]にチャレンジしました。職員と利用者が協力してゲームに取り組みました。白熱したゲーム大会となりました。応援、ありがとうございました。



【裏面へ続く】

今年、生活介護事業所くれ-るの元利用者のお姉さんである西原様の「ニシハラダンススタジオ」のお二人による、社交ダンスを披露していただきました。普段、目の前では、なかなか見ることができない、素晴らしい踊りが繰り広げられました。また、参加者も一緒に体験した「マンボ」の踊りは、とっても盛り上がっていました。最後には、記念撮影にも気軽に応じていただきました。



恒例の大ビンゴ大会。賞品をゲットするために、ビンゴになるたびに、歓声とため息が上がっていました。

今年も、11名のボランティアの方々の協力をいただきました。真駒内養護(4名)、もなみ学園分校(3名)、元職員の方(1名)、プレイズを卒業した利用者の方々(2名)、大久保理事様、本当にありがとうございました。来年もよろしく願いいたします。



ボランティアの皆さま→

☆「アフタースクール運営会」のブログには、秋祭りの写真が掲載されています。是非、ご覧ください。(右のQRコードからも)



## もなみ学園分校で学校公開日

8月下旬、北海道札幌伏見支援学校もなみ学園分校で、地域の方向けの学校公開日があり、参加してきました。町内会の方、児童デイの職員の方、福祉関係の方等、30名位の方が、参加していました。学校からは、「学校、家庭、地域、福祉事業所等」と連携をして、児童生徒の指導をしていきたいとの説明がありました。また、給食での地域メニューや校内アルバイトの取り組み等、ユニークなものもありました。後半は、グループに分かれて、小中高の各授業を見学して回りました。本会の児童デイを利用している方の様子もわかり、有意義な時間を過ごしました。

